

令和5年度 性暴力被害者支援に係る関係機関等従事者研修 支援者にとって必要な視点で考える

性暴力は性別や年齢に関係なく起こりうる重大な人権侵害です。

本研修は被害者支援を行う関係機関の従事者が、被害に遭われた方の心情や適切な対応等について理解を深めるとともに、被害者が安心して相談できる支援体制の構築を目的として開催します。


2024年
1/12(金) 18:30～20:30

性暴力被害が及ぼす影響
—トラウマと解離について知る—



中島 幸子さん
(なかじまさちこ)

NPO法人レジリエンス代表、
米国法学博士、米国社会福祉学修士
暴力被害にあった経験をきっかけに、2003年、日本で「レジリエンス」を結成、暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころのcare講座」をスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年、性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。

会場：沖縄県男女共同参画センター
ているる 

2024年
2/20(火) 14:00～16:00

子どもへの性暴力
—性暴力をめぐり、
社会で何が起きているのか—



大久保 真紀さん
(おおくぼまき)

朝日新聞編集委員
1963年福岡県生まれ。国際基督教大学卒。
87年朝日新聞社入社。支局勤務を経て東京本社社会部で旧厚生省、遊軍などを担当。鹿児島総局次長を経て、現職。中国残留邦人や虐待を受けた子ども、冤罪被害者など、「声なき声」に耳を傾ける取材を重ねる。2019年12月から取材班キャップを務める「子どもへの性暴力」シリーズを連載中。21年度日本記者クラブ賞受賞。

会場：沖縄県教職員共済会館
八汐荘 

対象者：性暴力被害者に関わる関係機関に従事する方 参加費無料

お申し込みはこちら▼【各研修定員50人】 【本事業への問い合わせ】

各実施日2日前を申込締切とします。
定員に達した際には早期締切もあります。

メールまたはGoogleフォームより
お申込み下さい。

メール oki2022stop1@gmail.com

の場合は、①研修名、②お名前（フリガナ）
③電話番号（緊急時対応）、④所属、⑤職種を
記載の上、送信ください。

NPO法人おきなわCAPセンター

080-3943-0189 平日9時～16時

メール

Googleフォーム

